

活用事例	6 停電のため放送が使えない場合の避難訓練 【特色】 緊急地震速報の活用、拡声器・ホイッスルによる避難の指示		
学校名	下関市立内日中学校		
日時	平成25年7月8日（月） 3時間目		
場所	運動場	参加者	生徒・教職員及び消防署職員

1 訓練のねらい

地震により火災が発生し、直後に停電になった場合に、避難経路の安全を確認しながら、全校生徒を安全・的確・迅速に避難場所まで誘導できるかどうかを検証する。

2 訓練の概要

事前に警視庁が制作した「地震のときにはこうしよう～あなたと家族の安全ノート～」、下関市制作の「揺れやすさマップ・危険度マップについて～地震に関するマップ～」などの防災教育テキストを配布し、地震発生のメカニズムや基本的な対応についてグループで話し合うなどの学習を行った。

生徒たちは、学校や地域で災害にあった場合については、これまでの経験や訓練から避難の仕方などイメージしやすいが、地下街や大規模店など日頃利用しない場所で災害にあった場合はどのようにすればよいのか、避難方法や対応についてイメージしにくいようであった。

このようなテキストを使ってシミュレーションしたり、話し合ったりすることが有効で大切であると感じた。

また、家族との待ち合わせ場所や避難場所などについて、家庭で話し合い確認するように指導した。



- ① 「緊急地震速報受信時対応行動訓練用動画（訓練用キット）」を利用して、職員室より地震の発生を知らせる。



- * 放送機器が使えないことを想定し、拡声器をもって2階に上がり指示【教頭】
- * 大きなゆれが続いている間は動かずに、わが身を守るよう指示【授業者】
- * 窓際を避け、書棚等から離れる。机の下や柱に身を寄せる【生徒】
- * 次の指示があるまで待機しておく。



- ② 小休止 （ゆれが収まる）

- * 深呼吸等で不安感除去【授業者】

- ③ 火災発生
湯沸室から出火。非常ベルによる火災発生
の連絡。

*火災受信機で火災場所の確認【教頭】

- ④ 避難行動

- *避難及び119番通報の指示【校長】
- *放送機器が使えないことを想定し、拡声器で避難指示【教頭】
- *119番通報【事務主事】
- *計時【校務技士】
- *生徒の安全確保・避難誘導【授業者】

※2階からの避難は東階段と西階段の2カ所があり、火災の発生場所等によりその場で迅速に判断し、指示を出す。今回は西階段を使用。

- ⑤ 避難終了

- グラウンドに集合 所要時間 58秒
- 人数確認・校長への報告終了 所要時間 23秒
- 避難指示から報告までの所要時間 1分21秒 (昨年度1分19秒)

- ⑥ 振り返り

○消防署より指導・講評

- ・地震の直後の火災発生による避難であることから、外へ出る前に頭上確認、壁の剥落などにもっと注意して避難するとよい。
- ・初期消火やけが人の救助などは、可能な範囲で実施する。人的被害を拡大させないためにも、絶対に無理をしない。
- ・行動、態度、判断、指示ともによく、安全に素早く行動がとれている。

〔留意点〕

- ☆被害に遭わない
- ☆自分の身は自分で守る
- ☆常に安全な場所を意識する
- ☆火災予防に努める
- ☆家族で避難場所や避難経路を確認する

〈救急車の到着時間について〉

- ☆菊川より約8分
- ☆勝山より約13分

○校長講評

- ・訓練の目標は十分に達成できた。
- ・いざというとき生かせるように、日頃からの準備や意識が大切である。

3 訓練の成果と課題

【成果】

- ◇ 全校生徒15名、教職員12名、校舎も1階・2階を含めて死角や入り組んだ箇所もなく、避難経路、誘導の指示などがわかりやすいため、スムーズに避難することができた。
- ◇ 人数と比較して廊下や階段の幅が広く、安全に行動しやすい。ただし西側の階段は外階段でやや狭いため、必ず1列で避難することが肝要であることが訓練を通して確認できた。
- ◇ 放送機器が使えなくても、肉声でも確実に指示が伝わり、拡声器やホイッスルなどとの併用で十分に対応できることが検証できた。

【課題】

- ◆ 今回は消防署職員を招聘して7月に実施したが、来年度は4月中に新入生のための避難訓練を実施し、避難経路や避難する際の注意事項などを体験させる。
- ◆ 地震や災害はいつ発生するかわからないので、普通教室だけでなく理科室や家庭科室などの特別教室からの避難、昼休みや休憩時間帯での避難、生徒に予告しないブラインド方式の訓練等についても実施する必要がある。
- ◆ 地震や火災による避難訓練のほかに、屋内消火栓・ホースを使っでの訓練、負傷者移送を想定した訓練、大雨災害対応訓練など多様な内容の訓練を実施できるとよい。

*事前学習で使用した資料

